

第 54 回全日本実業団ボウリング選手権大会

監 督 会 議 資 料

日 時 2021 年 11 月 27 日（土） 12 : 00～

場 所 神戸六甲ボウル 3 階会議室 B

主 催 公益財団法人全日本ボウリング協会

後 援 兵庫県
兵庫県教育委員会
公益財団法人兵庫県体育協会

協 力 日本ボウリング機構（JBO）

主 管 全日本実業団ボウリング連合
（一社）兵庫県ボウリング連盟

【監督会議次第】

1. 開会
2. 各部注意事項説明
3. 質疑応答
4. 閉会

※注意事項 11時30分以前の監督会議場の入場は出来ません。

※はじめに

1. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインに基づき、無観客で競技を行います。監督、選手、大会関係者等、特別に許可を得た者以外の入場は全てお断りします。
2. 初回入場時に検温の上、新型コロナウイルス感染症チェックシートを提出してください（健康管理表については提出の必要はありません）。37.5℃以上の場合、またはチェックシートの提出がない場合、場内へ入場することはできません。なお、未成年者の場合は、親権者の署名も必要ですのでご注意ください。
2日目、3日目についても、入場時に検温を受けて下さい。
3. 監督・選手にはIDカードを配布しますので場内では必ずIDカードを着用してください。IDカードの使い回しによるなりすまし行為は禁止します。なお、IDカードは回収しませんので、お持ち帰りください。（ボウリング場に捨てて帰らないでください）
IDカードの再発行は、監督を通じて競技役員へ申告してください。所定の申請書に必要事項を記入の上、再発行手数料（300円）をお支払いいただきます。
4. ボール用タオルと筆記用具は各自でご持参下さい。
5. ボウリング場内では、マスクの着用を徹底してください。フェイスガード・マウスシールドの類ではなく、「マスク」の着用をお願いします。着用の際は鼻・口をしっかりと覆うように着用してください。競技中（投球中及び投球の待ち時間含む）も常時マスクを着用してください。
6. ボウリング場外では、都道府県名の表示されている服装は控えて下さい。
7. 投球シフトが連続している時は、3G終了後にモニターに「清掃中」と表示されますので、ボックスからレーン後方に一時退避して下さい。一斉にレーン移動を行います。詳細については、【別紙2】「3ゲーム終了後のレーン移動」を御確認下さい。
8. 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ（グータッチを含む、他選手との肌と肌が接触する行為）は禁止いたします。競技中の声出し、声援も禁止いたします。

9. ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。また、場内での食事は禁止します。飲料の摂取は認めますが、その際は会話を謹んで下さい。
10. その他、新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、「新しい生活様式」に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行ってください。

<https://www.gov-online.go.jp/tokusyu/newlifestyle/index.html>

11. 感染リスクの高まる「5つの場面(別紙)」にもくれぐれも注意してください。

<https://corona.go.jp/proposal/>

* 開会式について *

1. 開会式は選手入場行進を行いません。12時25分になりましたらA組の選手は、投球するボウラーズベンチに着席をして開会式に参加して下さい。監督並びに23レーンから26レーンで投球する選手はコンコースにて参加してください。
(各所属団体の旗は不要です)
なお、開会式終了までボール等をボールバッグから出さないで下さい。
2. 国家吹奏時はベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目してください。「斉唱」ではありませんので、発声はしないでください。

* 優勝杯返還について *

1. 予選1回戦競技開始前に行います。前年度優勝の呉市役所チーム(広島県)代表者1名はアナウンスに従い、優勝旗を持ってアプローチに上がってください。

* 決勝出場賞について *

1. アプローチに整列しての決勝出場賞授与式は割愛いたします。決勝出場賞は投球するレーンのボウラーズベンチに配布いたしますのでお受け取り下さい。

* 閉会式・表彰式について *

1. 閉会式には全員マスク着用の上、表彰対象選手全員が参加して下さい。
2. 閉会式に参加する選手の集合時間、場所は次の通りです。

集合時間	11月29日(月) 12時35分
集合場所	係員の指示に従ってボウラーズベンチに着席してください
対象者	チーム 優勝～第6位、H/G賞・H/S賞 個人 第1位～第3位(男女別)、H/G賞・H/S賞
3. 表彰選手は、名前を呼ばれたら速やかに表彰台に上がって下さい。
表彰後は写真撮影を行います。撮影時にはマスクを外して下さい。
なお、指示があるまで表彰台を下りないで下さい。
4. 表彰時の撮影は、オフィシャルカメラマン及び入場を許可されたマスコミ以外の写真撮影は禁止とします。オフィシャルカメラマンの撮影した写真はJBC公式フェイスブックへアップロードしますので、ご参照ください。

各部説明

総務部

1. 大会運営本部は3階1レーン後方の会議室に設けます。
2. 大会期間中は、競技関係以外の個人的な呼び出しは緊急の場合を除き行ないません。連絡事項等は掲示板に掲示します。
3. 監督章は各監督が付け、会場を離れる場合は必ず代理者に監督章を引き継いで下さい。従って、監督章を持たない方は監督の権限はありません。また、監督章を引き継ぐことができるのは、その時間に場内への入場が許可されている方のみとします。
4. ボール置き場は、3階ボウリング場の奥にある卓球場に設置します。施錠等は出来ませんので、貴重品は置かないようにして下さい。なお、ボール置き場での休憩はできません。
5. 会場内ボールの運搬（フロア移動）について、エレベータを利用して下さい。（エスカレータでのボールの運搬は、転落事故防止の観点から、お控え下さい。）また、ボールを持たない方はエスカレータをご利用下さい。
6. 競技中以外の選手のボールバックは、必ずボール置き場に置いて下さい。
7. 大会期間中、場内は禁煙といたします。大会中は、喫煙される方は指定された『喫煙場所』でお願いします。
8. 大会期間中、会場内での食事は、新型コロナウイルス感染症への対策を十分に取っていただきますようお願いいたします。（競技フロア及びボール置き場では、食事しないでください）
9. 競技中ボールの損傷については、大会本部及び競技場は一切の責任を負いません。
10. 大会期間中の貴重品・所持品については各自が責任をもって管理して下さい。盗難等のトラブルが発生しても、一切の責任を負いません。
11. 各選手の健康管理には充分ご注意下さい。万一、大会期間中に会場内での事故や病人が発生した場合は、大会運営本部までご連絡下さい。
12. 大会期間中に、摂取した飲物やテープ等のごみは必ず各自で処分をお願いします。
13. ボウリングボール等の輸送については、宅配業者の指定はありません。11月26日（金）午後以降に到着するようお願いいたします。なお、伝票には、所属団体名をご記入願います。
14. 復路の宅配業者は「ゆうパック着払い」のみとなります。なお、配達日時の指定、および25kg以上の荷物の取り扱いはできません。他の宅配業者で往復便をご利用の方は、個人で対応いただくこととなります。復路の宅配業者の受付は、以下の通りとなります。
11/28（日）11:50～12:35、16:20～17:05
※伝票記入の上、指定場所に置いて下さい。集荷は月曜日以降になります。
11/29（月）12:00～14:15
15. 競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的に

も 4 個以内であることが分かるようにして下さい。競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行って下さい。5 個以上の持込みが判明した場合、ボールを戻して頂くよう競技役員より指導を行いますので、ご注意下さい。

16. 駐車場の場所については、【別紙 1】「サザンモール六甲 B 6 1 2」の第 2 駐車場のご案内をご参照願います。
17. 開催センター（神戸六甲ボウル）の地下駐車場の利用は、以下の通りでお願いします。
 - ・「ボールの積み下ろし時のみ」の利用に制限。
駐車券をセンターフロントのご持参の上、割引処置（無料）を受けて出庫の上、所定の駐車場をご利用下さい。
 - ・長時間（30 分以上）の駐車には、割引処置はありませんので、各自でお支払い下さい（最大料金の適用なし）。

* 競技部 *

1. レーン配当等は別紙の通りです。誤字、脱字その他不明な点等ございましたら、早めに申し出て下さい。
2. 入場受付時に、ID カードをお渡しします。
3. 競技受付は、各シフト開始時刻 30 分前までに完了させて下さい。なお、連続シフトの場合は両シフトの受付を行います。チームイベントカードは一回戦時にボックスに配布します。予選終了時に進行席横に設置している記録用紙回収箱に提出して下さい。
4. 登録選手の変更は、所定の用紙に記入して監督会議終了までに競技受付へ提出して下さい。
5. 予選における補欠選手との交代はシリーズごとにできますが、補欠選手の交代については、競技受付時に選手交代届を受付に提出して下さい。B 組の予選 2 回戦、A 組の予選 3 回戦での選手交代は、前シフトの競技終了までに選手交代届を競技受付に提出してください。予選 2 回戦以降は投球者の変更のみで投球順序の変更はできません。
6. 補欠登録選手は、競技初日のボール登録の時間内にボール登録を済ませ、補欠登録確認書を提出してください。補欠登録確認書を提出していない補欠選手は記録から抹消されますのでご注意ください。ID カードも回収しますので、以降の入場はお断りします。なお、補欠登録確認書は事前に記入し持参をお願いします。会場内での記入はくれぐれもお控えください。
7. 成績発表は結果がまとまり次第、場内放送・掲示板に掲示をいたします。異議がある場合は監督を通じてお申し出下さい。
兵庫県ボウリング連盟ホームページにも成績をアップロード致しますが、1 日目のみ 20 時以降の対応となります。2 日目以降は随時対応いたします。
8. ゲーム進行は、スケジュールどおり行います。集合時間の厳守をお願いします。
9. 決勝出場チームは、参加チーム数の関係で下記の通りに変更となりました。
A 組 上位 8 チーム / B 組 上位 8 チーム

10. 投球順を示す矢印が表示されたら、速やかに投球を行ってください。アンカー選手の投球完了を待たず、1投目選手に矢印が表示されたら速やかに投球を行ってください。
11. 監督がボウラーズエリアに入る場合は、監督章を必ず着用してください。監督章を着用していない方はボウラーズベンチ内へ立ち入らないでください。ボウラーズベンチ内へ入る場合は必ずボウリングシューズを着用してください(ハウスシューズの貸し出しはありません)
12. 予選3回戦終了後、各組次点第2位まで発表します。決勝出場チームの入場時間には次点第1位・第2位のチームの入場を認めますが、遅刻等による繰上げがなかった場合、速やかに退場していただきます。なお、次点第3位以下の繰上げは行いません。
13. 練習投球は、7分間を予定しています。
14. 練習投球終了後、「2投目」となっているレーンは、もう1球投球して、「1投目」にセットして下さい。リセットボタンは操作しないで下さい。

*** 審判部 ***

1. JBC 会員証、ボール検査合格証は各自が携帯し、審判の提示要請があったときは速やかに提示して下さい。
2. 競技中の審判員の立ち会いが必要な場合には挙手して下さい。
3. 競技進行が著しく遅れる場合は、注意警告の上、スローボウリング(競技規則第134条)のルールを適用します。
4. 1投目投球前の明らかなピン脱落、ピン倒れは、審判員及びセンタースタッフに対応を依頼して下さい。
5. 審判員への異議申し立ては、全て監督を通じて行なって下さい。
6. ハンドコンディショナーは、ボウラーズエリアの後方に専用の箱を設置しますので、そちらに入れてご利用下さい。
7. ボールリターンには、1人1球のみボールを置いて下さい。
8. 操作パネル、リセットボタンの操作が必要な場合は、審判員及びセンタースタッフに申し出下さい。

*** 広報部 ***

1. 大会成績表は後日、所属連盟へメール送信いたします。
2. 個人情報について
大会参加選手の個人情報は、本大会の為の競技活動及び広報活動に関する業務に限り利用いたします。
3. 優勝チームは表彰式・閉会式終了後に集合写真を撮影しますので、19・20レーン付近へ集合をお願いします。

*** 記録部 ***

1. 個人記録の控えとしてパンフレットに記入欄を設けておりますのでご利用下さい。
2. 発表された記録に対して異議のある場合は、監督を通じて申し出て下さい。成績確定後の、異議申し立ては一切受け付けません。
3. 本大会における同位の裁定は次の通りとします。
予選、決勝において同位が生じた場合、第 133 条に基づき裁定する。
但し、決勝において 1 位と 2 位が同点の場合は、各チーム 1 名の競技者による 9・10 フレームの決定戦により、順位を決定する。
4. 大会記録室への入場は、関係者以外禁止いたします。

*** 褒賞部 ***

1. 褒賞記録該当選手は、その場で審判員に申し出て下さい。審判員が確認のうえ、JBC 褒賞記録申請書をお渡しますので必要事項を記入の上、提出下さい。

* 認証部 *

1. 大会認証報告

- (1) 大会名 第54回全日本実業団ボウリング選手権大会
(2) 競技場名 神戸六甲ボウル (AMF40レーン)
(3) 認証有効期限 2022年3月31日
(4) 大会使用ピン JBC認定 第27号ピン (AMFLITE II)

2. 原則、当日ボール検査は行いません。選手は事前に所属団体でボール検査合格証の発行を受けて下さい。ボール検査合格証の紛失等により当日ボール検査が必要な場合は主管役員へ申し出て下さい。この場合の検査料は1個500円とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行します。なお、検査合格したボールも、ボール登録所にて登録を行ってください。この場合、検査料とは別に登録料が必要になります。

ボール登録には、下記URLより使用ボール登録証データをダウンロードし、事前の記入をお願いします。大会当日、会場での記入はくれぐれもお控えください。

使用ボール登録証は1枚のみ印刷し、ボール登録受付へご提出ください。

<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/210423/>

3. 会場に持ち込んだボールは、競技開始前に全て登録を行なって下さい。

登録料は2個目のボールから1個につき500円です。5個以上のボール登録においては1個につき1,000円の特別保管料を徴収します。なお、原則としてボールの追加登録は認めません。

なお登録時はお釣りが発生しないよう、下記の料金表に基づき事前のご準備をお願いします。原則、両替もお断りします。

個数	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個以上
登録料	0円	500円	1,000円	1,500円	2,000円	2,500円	500円ずつUP
保管手数料	0円	0円	0円	0円	1,000円	2,000円	1,000円ずつUP
合計	0円	500円	1,000円	1,500円	3,000円	4,500円	1,500円ずつUP

4. 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール再検査を実施します。シフト終了後、主管役員により指名された選手は、速やかにボール検査に協力して下さい。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効となりますのでご注意下さい。

5. 補欠選手については、補欠選手登録書を記載の上、ボール登録をお願いします。

以上

災害時の避難先(緊急避難場所・避難所)案内



避難場所	烏帽子 中学校	神戸市灘区烏帽子 町 1-2-1	078-851-5777
------	------------	---------------------	--------------

【別紙 1】

「サザンモール六甲 B 6 1 2」 第 2 駐車場のご案内

本大会会場となる「グランド六甲ビル」の駐車場には収容台数に限りがあり、他のテナントのお客様も使用されることから、本大会ではグランド六甲ビルの駐車料金割引が適用されません。

※「ボールバッグ積み降ろし」に限り、割引処置(無料)をセンターフロントにて対応いただけます。
駐車券をセンターフロントに持参の上、割引処置を受けて下さい。

※入庫時間から、「ボールバッグ積み降ろし以外の駐車」と見受けられた駐車券には、割引処置は対応いたしません。駐車料金は、各自でお支払い下さい。(最大料金の適用無し)

★大会期間中は、「サザンモール六甲 B612 第 2 駐車場」をご利用下さい。
(会場より徒歩 10 分)

会場周辺地図(Yahoo! JAPAN 地図より転載)



駐車場の利用料金、並びに割引適用エリアの説明は、次ページを参照ください。

「サザンモール六甲 B612 第 2 駐車場」の案内は、以下の通りとなります。

(駐車料金：1日¥500、留置きした場合 3日で¥1500 となります。)

【重要】

3カ所ある入場口のうち、R43 西側(○)からご入場のうえ、ジョーシン側の第2駐車場(★印の箇所)に駐車して下さい。

(ハーレーダビッドソン側の第1駐車場(×印の箇所)には、最大料金が適用されません。)



(サザンモール六甲 B612 ホームページより転載・加工)

以上

【別紙2】 3 ゲーム終了後のレーン移動

(B組1→2回戦、A組2→3回戦の時)

①ボールなどをバッグにしまい、次のレーンへ移動できるよう準備して、
そのままBOX内でお待下さい。

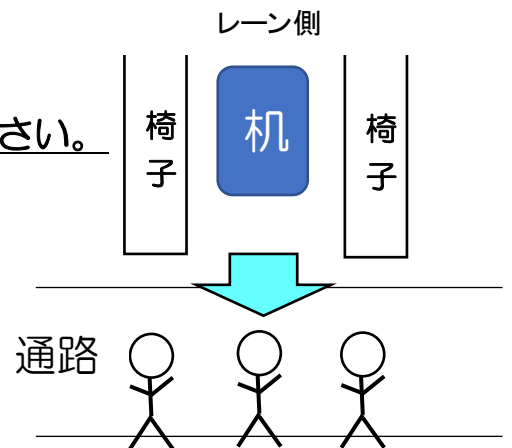
②センタースタッフが周辺のBOXの進行状況から判断し、
オーバーヘッド画面に「清掃中」の表示をします

「清掃中」が表示されたBOXの方は、

BOX後方の通路へ移動して消毒作業にご協力ください。

(次のレーンには移動しないでください)

この時、BOX内に荷物が残っていないことを
確認して下さい。



③センタースタッフまたは主管連盟担当が、BOX内のアルコール消毒を行います。
消毒作業完了後も着席したり荷物を置かず、そのままBOX後方の通路でお待ち下さい。

④全てのBOXで競技終了して消毒作業も完了したら、

場内放送にて一斉でのレーン移動を案内いたしますので、次のレーンに移動して下さい。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクログロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

